
年越し&正月ハチャメチャ企画！

天の河

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

年越し&正月八チャメチャ企画！

【Nコード】

N0288BA

【作者名】

天の河

【あらすじ】

どこをどう間違えたのか、主人公総受けメンバーで年越しと正月企画をやっちゃいました（笑）。とりあえず、気ままに更新していきます。

みんな仲良く年越し！？（前書き）

七夕に続き、突如呼び出された主人公総受けメンバー。ここから
どのようなハチャメチャな展開が繰り出されるのだろうか・・・

みんな仲良く年越し！？

以前の七夕に続き、作者天の河によってとある場所に呼び出された主人公総受けの女子メンバー達。だが、今回はさらにメンバーを加えての集まりである。

カスミ「で、作者。あたし達をこんなところに呼んでどういうつもりなのかしら？」

マロン「七夕の時にいなかった人も呼んでいるみたいだけど・・・。

」

カスミとマロンが代表して、主人公総受けメンバー（とは言っても女子だけなのだが・・・）を作者が呼んだ理由をそことなく聞いてみる。

天の河「まあ、今日は今後の予定の紹介がメインかな。それと大晦日ということで今日は企画物をやってみたかったというのもあるけどな。」

サリア「つまり、企画物を考えたもののネタがなくてとりあえず今後の予定をとでも思ったんでしょね。」

天の河「うう、それをいつちゃあおしめえよあー。」

ヒカリ「どこぞの時代劇みたいにまわりくどい言い方止めてよ。」

天の河「まあ、まずはアニメ編から。」

ミズキ「ヒカリ達が身体も記憶も小さくなったところだけど、あの後一体どうするのさ。」

天の河「次回は火曜日に出す予定。話しが進んでいくうちに真相も明らかになってくるから。それとこの幼児化編が終わった後、今後出演するキャラのサイドストーリーを3つ程考えている。そしてホウエン編へとつなげていく予定。」

ルト「それで、時オカ編の方はどうじゃ。今のところ、わらわの出版がなさそうゾラだが・・・。」

マロン「そういえば私も出ていない・・・。」

天の河「ルト姫とマロンの登場はまだ先になる。その前に森の神殿にて、『ムジュラの仮面』からキャラを引っ張り出す予定。もちろん、リンクとかなりかわりのあるキャラだ。」

サリア「一体誰なのかしら？」

天の河（ムジュラやってた読者なら、大体の予想はつくんだけど・・・。）

アイリス「あと、あたし達が出ている逃走中はどうなったのよ。最後に更新してから随分経つけど・・・。」

天の河「逃走中小説については、まだ時間がかかりそうだ。ネタはあるんだが、ちょっとキャラ設定の方で躓いてしまって・・・。とある作者の方に相談した上、更新していいこうと思ってる。これで一通り今後の予定は言ってみたが、最後に一つお知らせがある。今日、時オカの表ゼルダをクリアしました!」

サリア「年内にクリアって目標だったものね。」

マロン「良かったじゃん。」

天の河「それにしても、ガノン城モロすぎだろ。あんなに豪華に立てておいて、いとも簡単に崩壊するとは……。もしや設計士は○歯か！」

ヒカリ「○歯って・・・（汗）」

ルト「何年前のワイドショーネタゾラか（汗）」

天の河「まあ、バリネード戦以降グダグダに進んで入ったものの、1週間でクリアしたってわけだ。裏は後期の講義が終わってからやる予定。」

アイリス「ふーん。」

ヒカリ「ところであたし達はこの後どうすればいいの？」

天の河「まあ、この後各自で年越しそばを食べるなり、紅白見るなりしてくつろいでいてくれ。全員分の部屋をあのホテルにて予約してるから。」

ミノリ「随分、豪華なホテルね。」

サリア「ワタシ疲れちゃったわ。さっそく入りましょう。」

天の河「あつ、言い忘れていたが、サトシ、ケンタ、リンクはすで

にチェックインを済ませているから。それと翌朝、またここに朝7時までに集合すること。それでは解散！」

全員「はい。」

各々目の前にあるホテルに入ると、それぞれの部屋に入りくつるぐ。翌朝、先にチェックインしていたサトシ、ケンタ、リンクにある意味災難が起ることは誰も知る由もなかった・・・

続く

みんな仲良く年越し！？（後書き）

年内に時オカの表をクリア！
いろいろツッコみどころはありまし
たがw

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0288ba/>

年越し&正月八チャメチャ企画！

2011年12月31日19時52分発行